

# 第4号議案

産業廃棄物処理施設の  
用途に供する建築物の新築  
の許可について

福山市許可

## 建築基準法第51条の規定による位置の制限

### 建築基準法第51条(抜粋)

(卸売市場等の用途に供する特殊建築物の位置)

都市計画区域内においては、卸売市場、火葬場又はと畜場、汚物処理場、ごみ焼却場その他政令で定める処理施設の用途に供する建築物は、都市計画においてその敷地の位置が決定しているものでなければ、新築し、又は増築してはならない。

ただし、特定行政庁が都道府県都市計画審議会(中略)の議を経てその敷地の位置が都市計画上支障がないと認めて許可した場合又は政令で定める規模の範囲内において新築し、若しくは増築する場合においては、この限りでない。

## 建築基準法第51条ただし書き許可が不要となる施設規模

### 建築基準法施行令第130条の2の3(抜粋)

法第51条ただし書き(中略)の規定により政令で定める新築, 増築又は用途変更の規模は, 次に定めるものとする。

#### 第三号 工業専用地域内における産業廃棄物処理施設の新築

施設項目	許可が不要な規模
チ 廃プラスチック類の破碎施設	6t/日以下
ヌ 木くず又はがれき類の破碎施設	100t/日以下



法第51条のただし書き許可が必要な施設

## 申請概要等

### 【申請者】

住 所： 広島県府中市高木町  
502番地の10  
名 前： 株式会社オガワエコノス  
代表取締役 小川 勲

### 【申請位置】

福山市箕沖町106番2



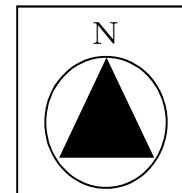
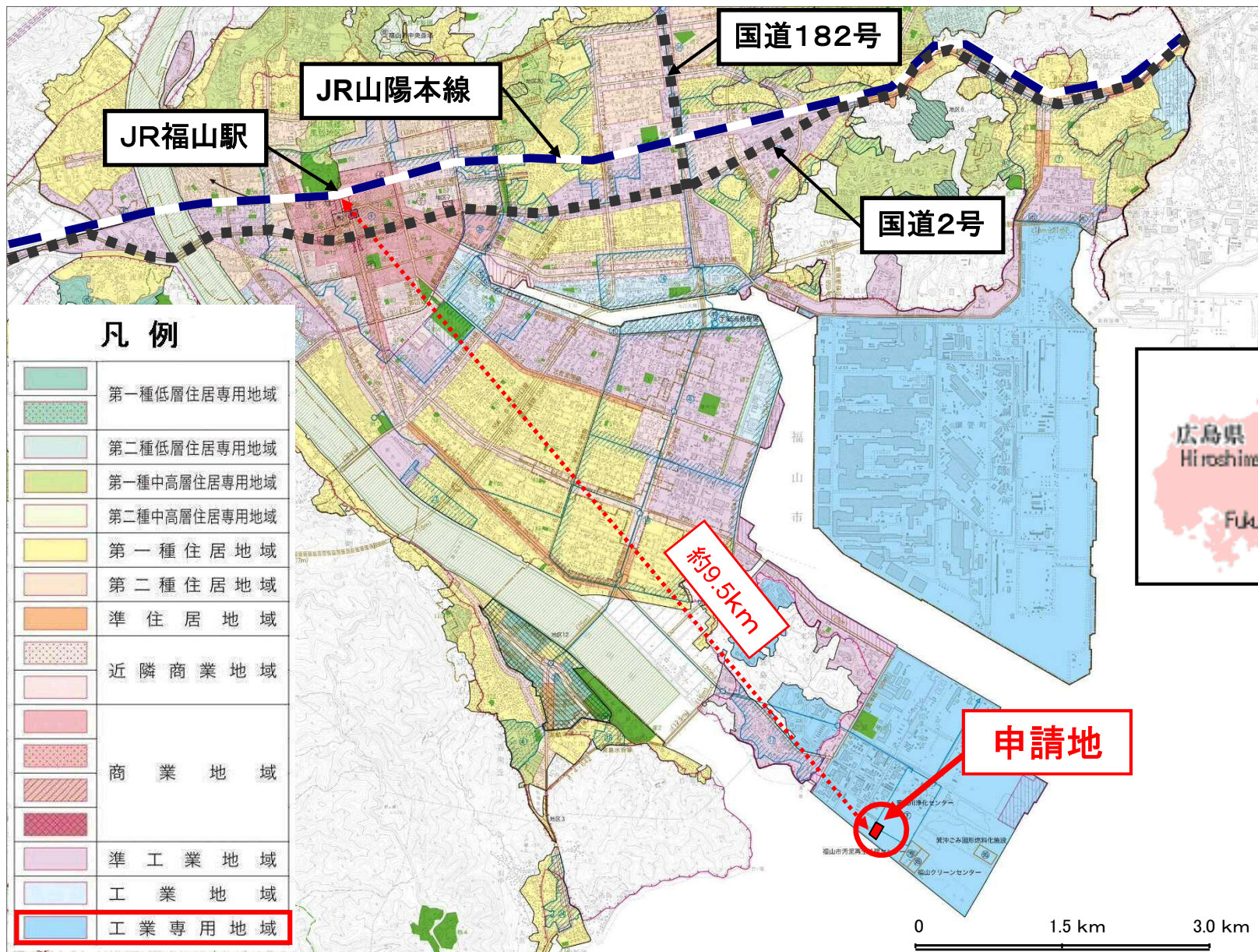
## 【申請概要】

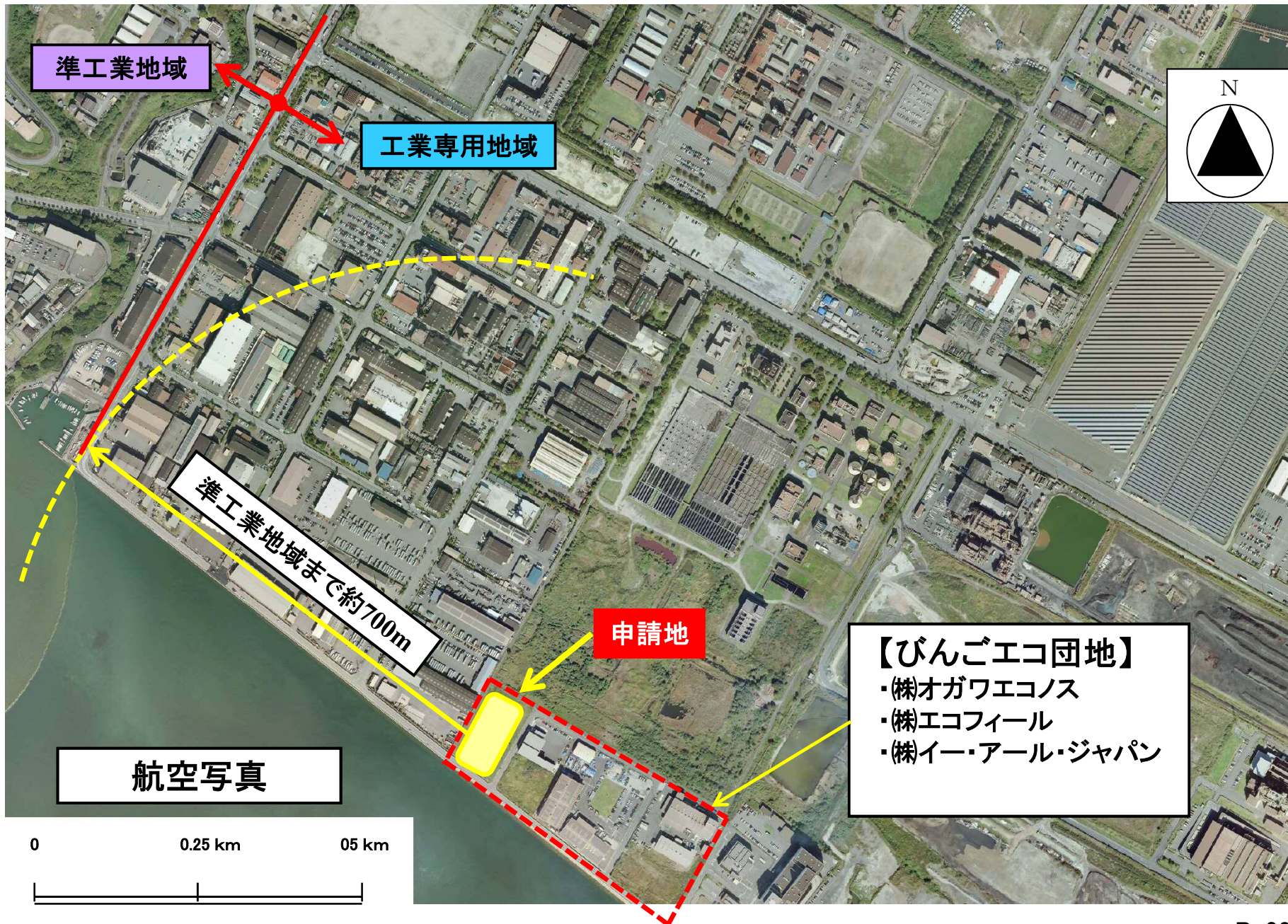
(1)都市計画	市街化区域 工業専用地域
(2)敷地面積	9,992.52㎡
(3)建築物の概要	
○建築面積	3,416.90㎡
○延べ面積	3,611.90㎡
○建築物の構造	鉄骨造3階建
○建築物の用途	工場

## 【施設の概要】（許可に係るもの）

【用途】	産業廃棄物処理施設
【施設の種類】	破砕施設（中間処理）
【処理品目】	廃プラスチック類，木くず，がれき類
【処理能力】	廃プラスチック類の破砕      386 t／日 木くずの破砕                      535 t／日 がれき類の破砕                    816 t／日
【作業時間】	24時間／日

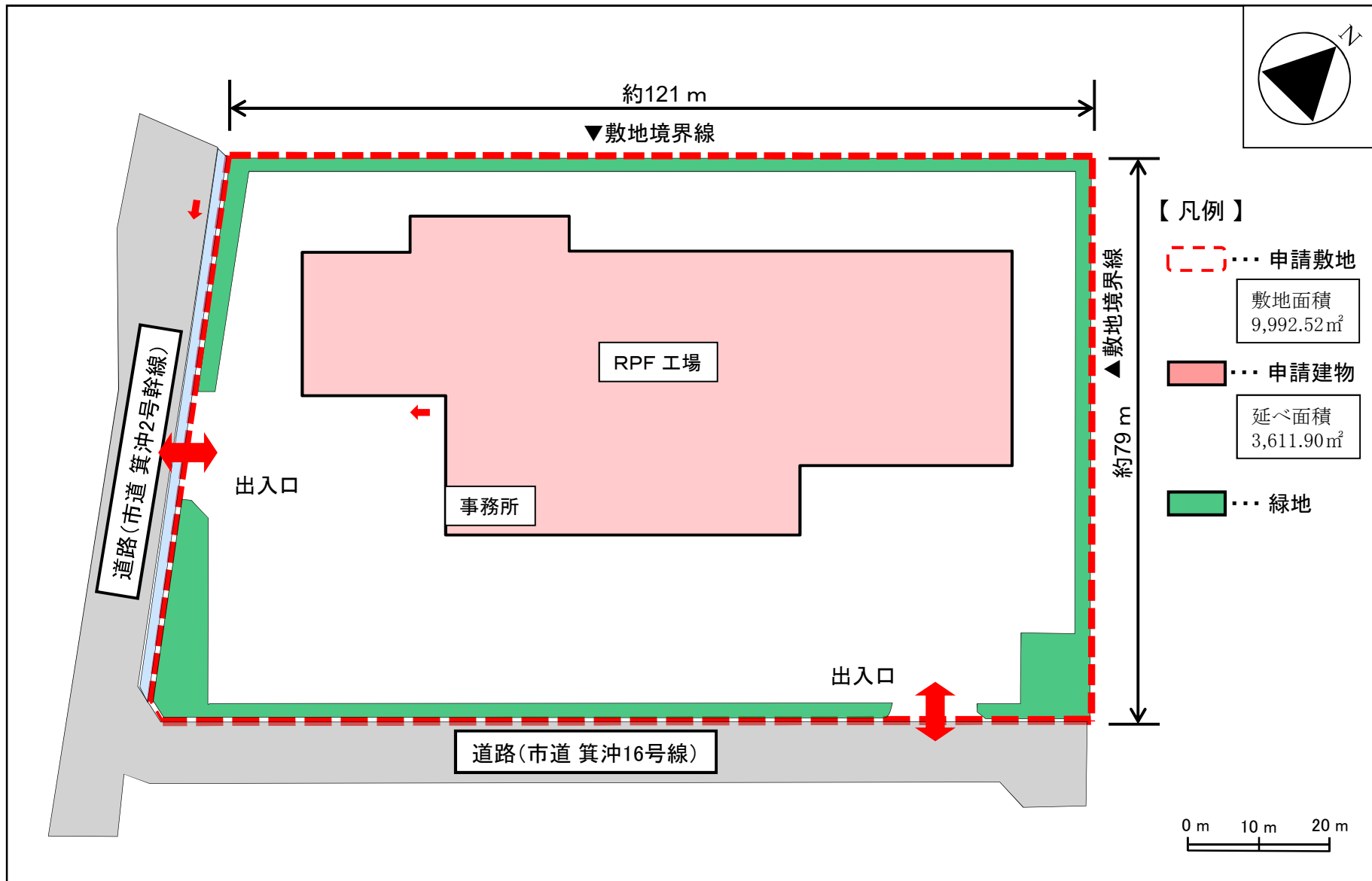
# 【施設の概要】 施設の位置



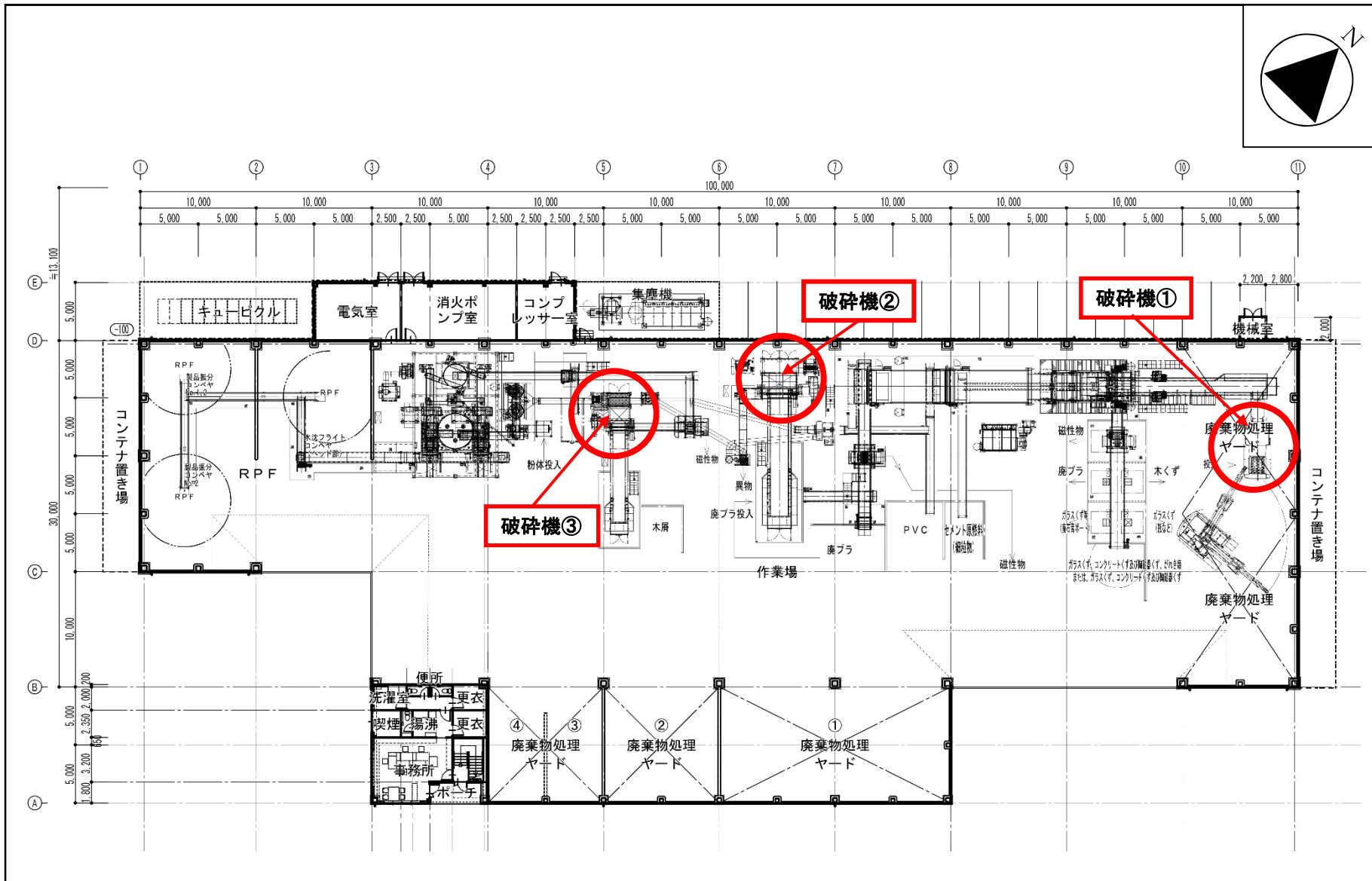




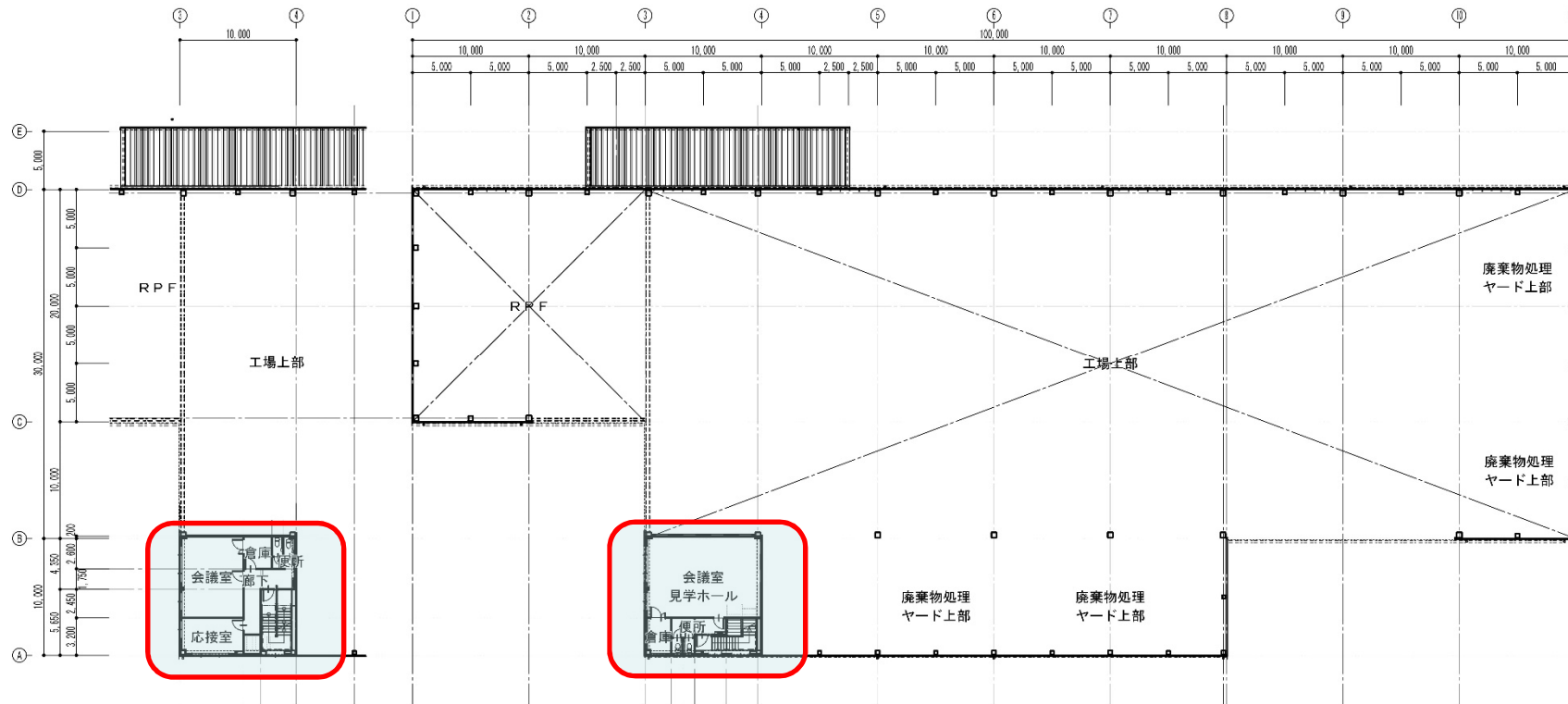
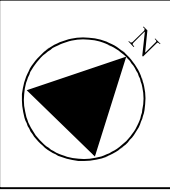
# 【施設の概要】 施設の配置



# 1階平面図(機械配置)



# 2・3階平面図

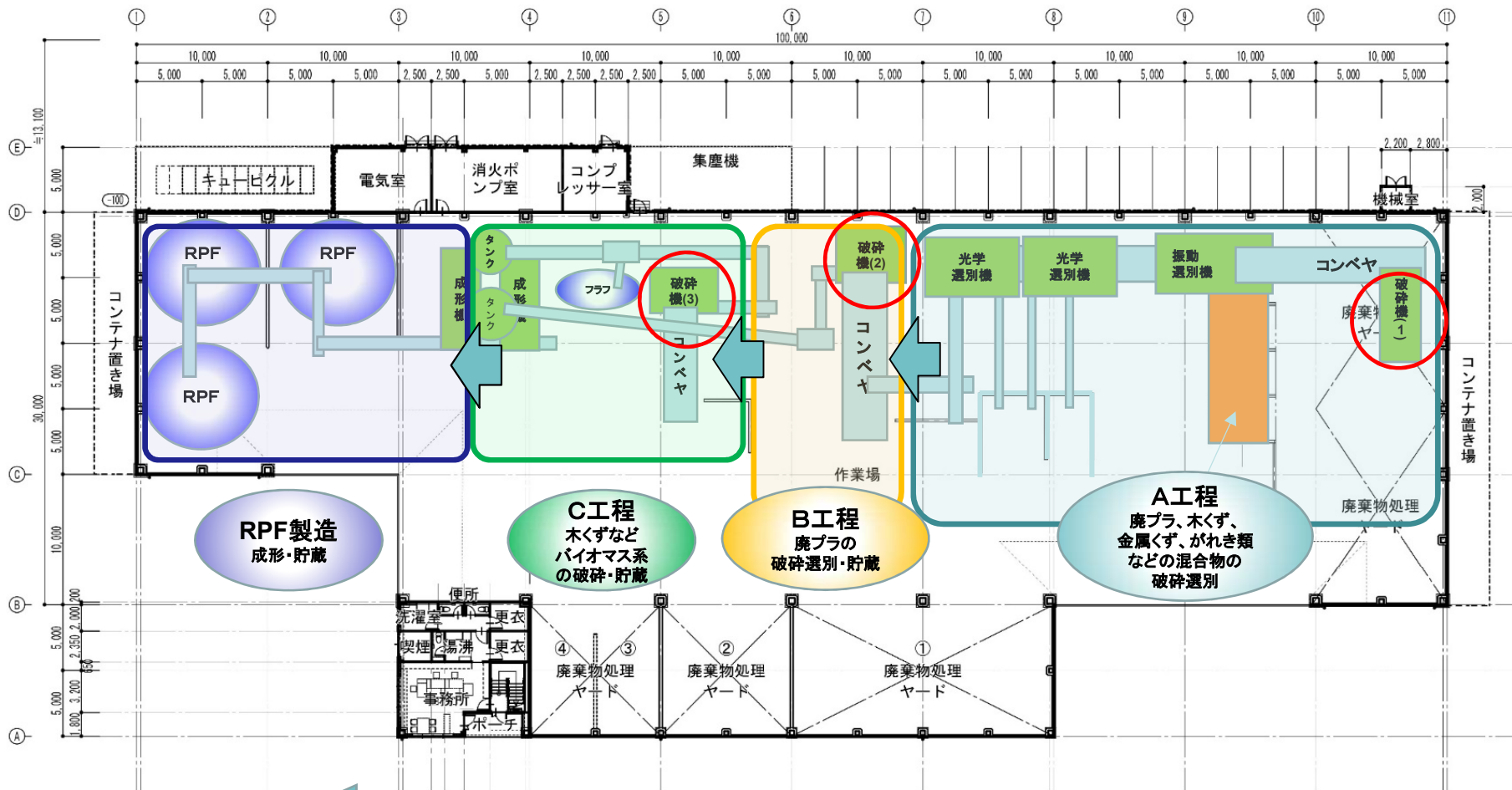


2階平面図

3階平面図

# 作業フロー説明図

○ 破砕機



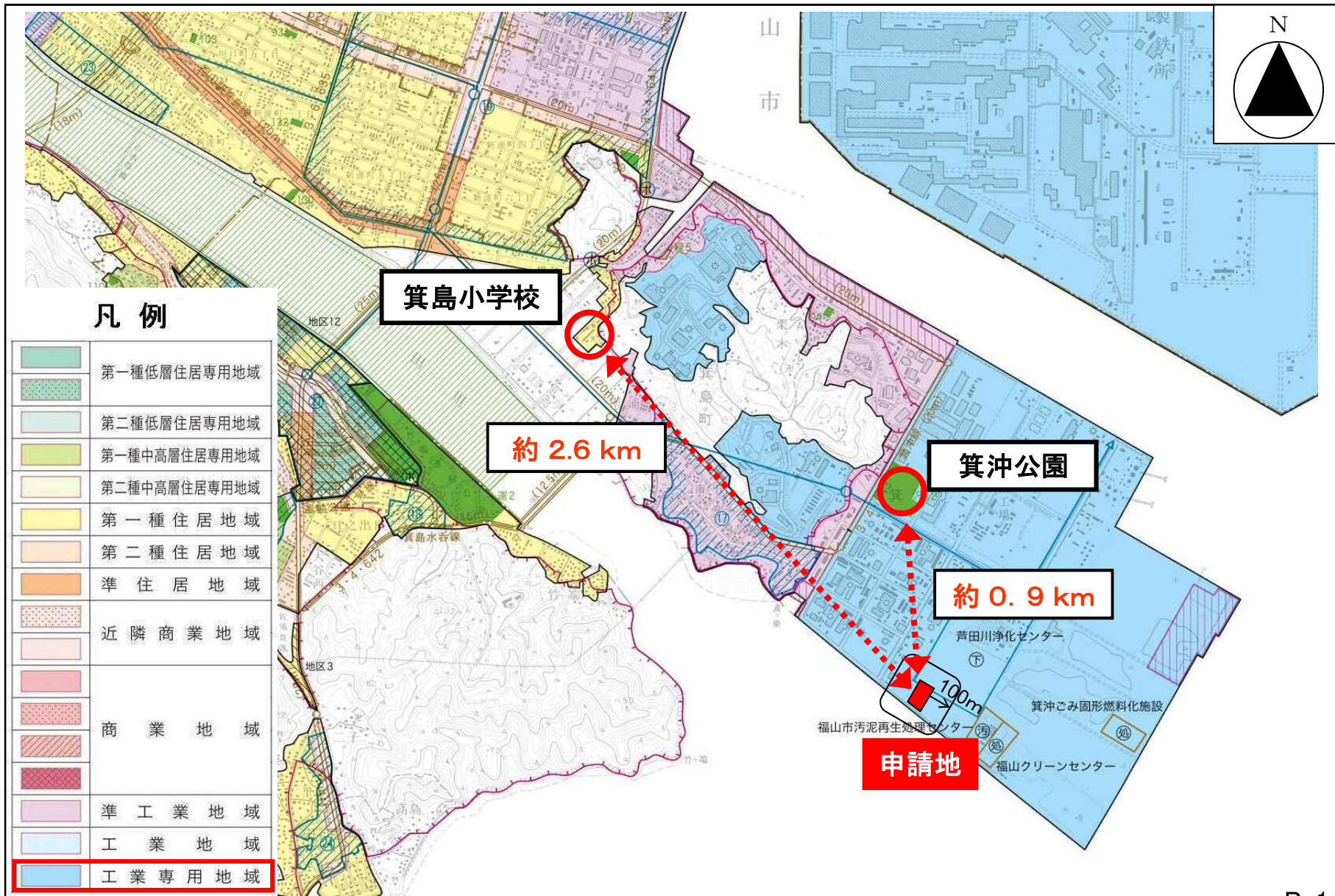
RPF製造ライン

破砕・選別ライン

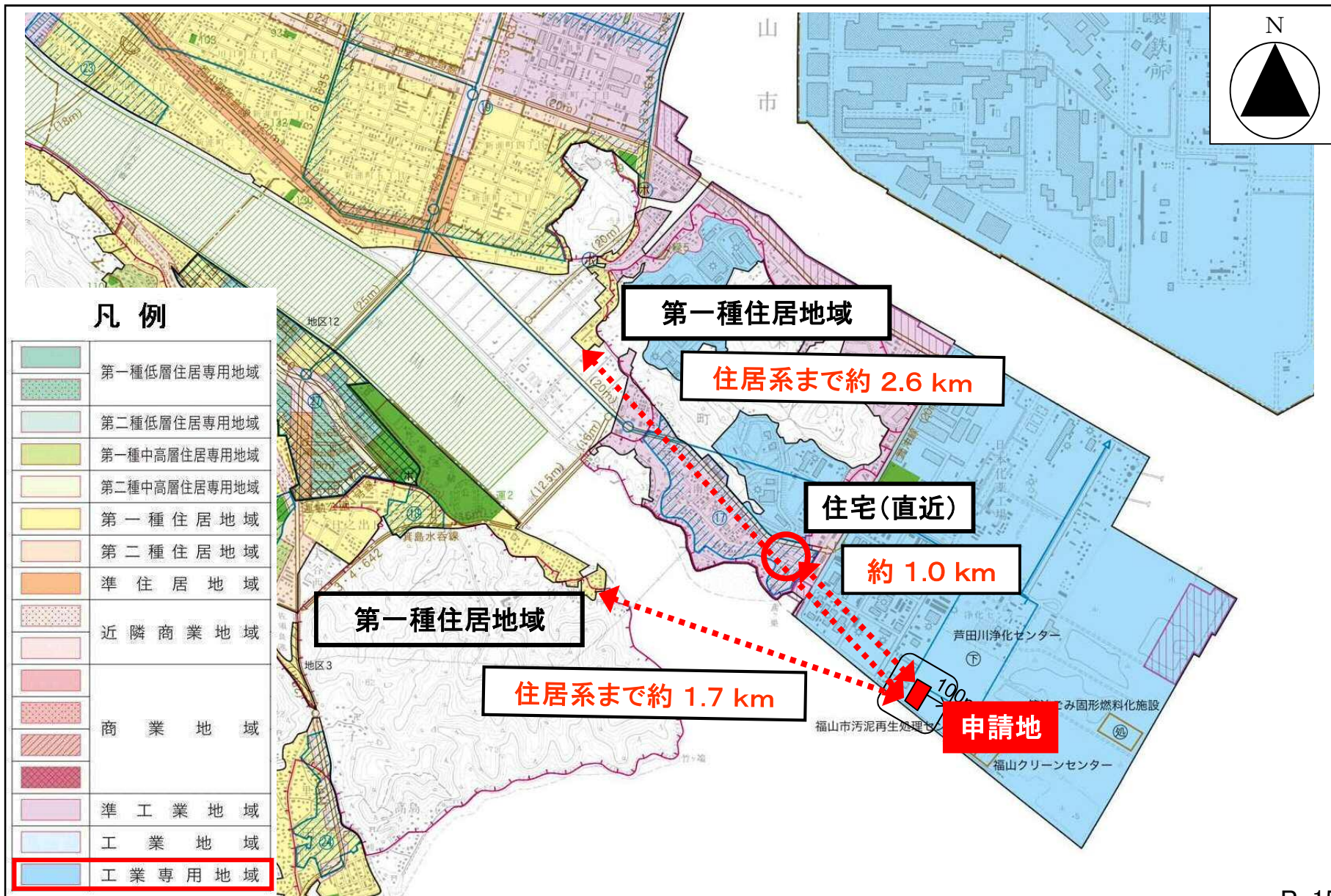
## 許可に係る審査事項及び評価

審査項目	審査内容	
①施設の位置	1	準工業地域, 工業地域及び工業専用地域に位置すること
	2	学校, 病院, 住宅地等及び公園から100m以上離れていること
	3	住居系の用途地域から100m以上離れていること
②道路幅員等	1	幅員9mを有する道路に面すること
	2	搬入搬出経路
③施設計画	1	機能に応じた駐車場の確保
	2	水質汚濁, 大気汚染, 騒音, 振動及び悪臭の実態
④その他	1	景観への配慮
	2	地域の理解
	3	廃棄物処理法の許可

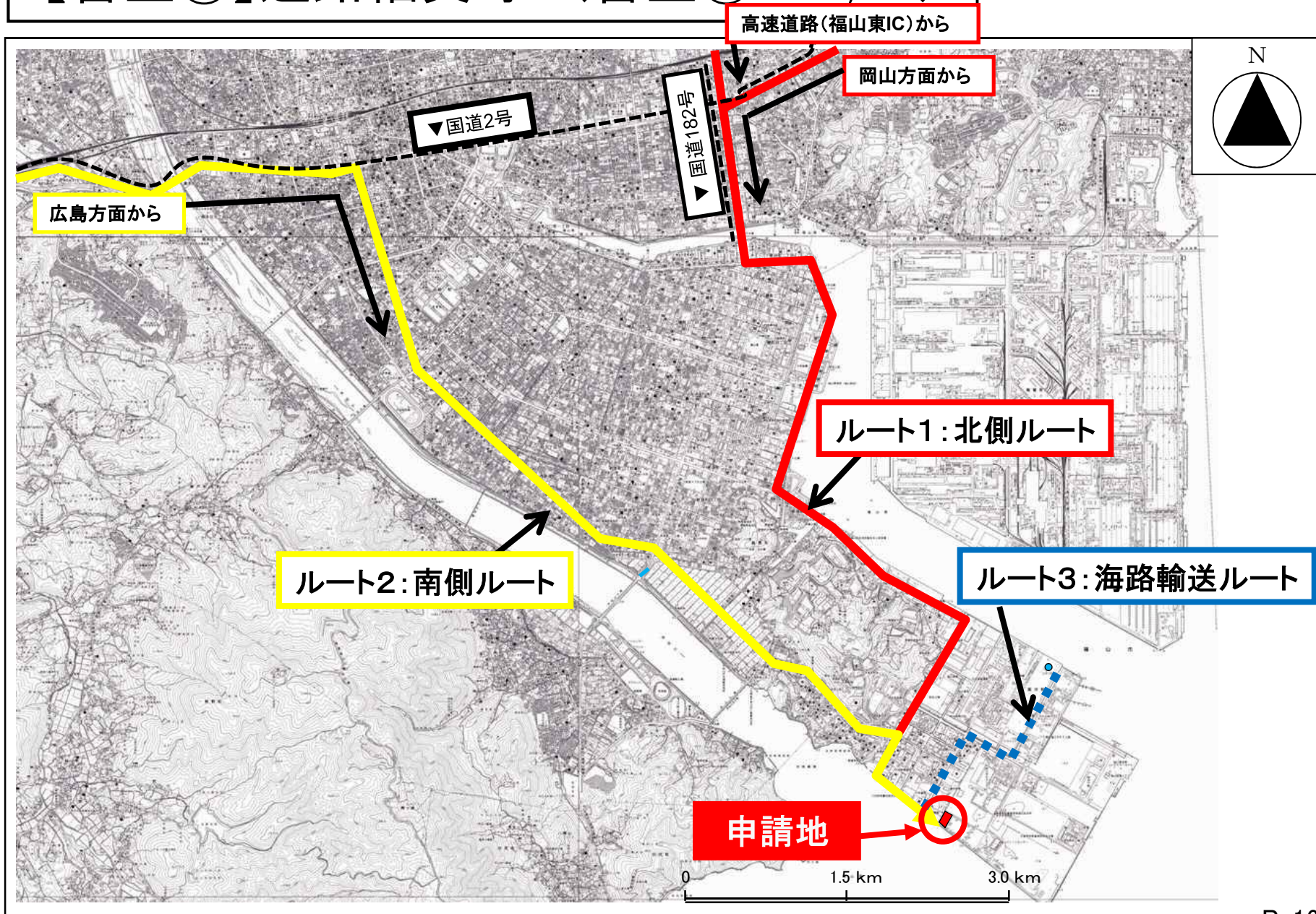
# 用途地域・学校・公園までの距離 (審査①-1, 2)



# 住宅地までの距離（審査①－③）

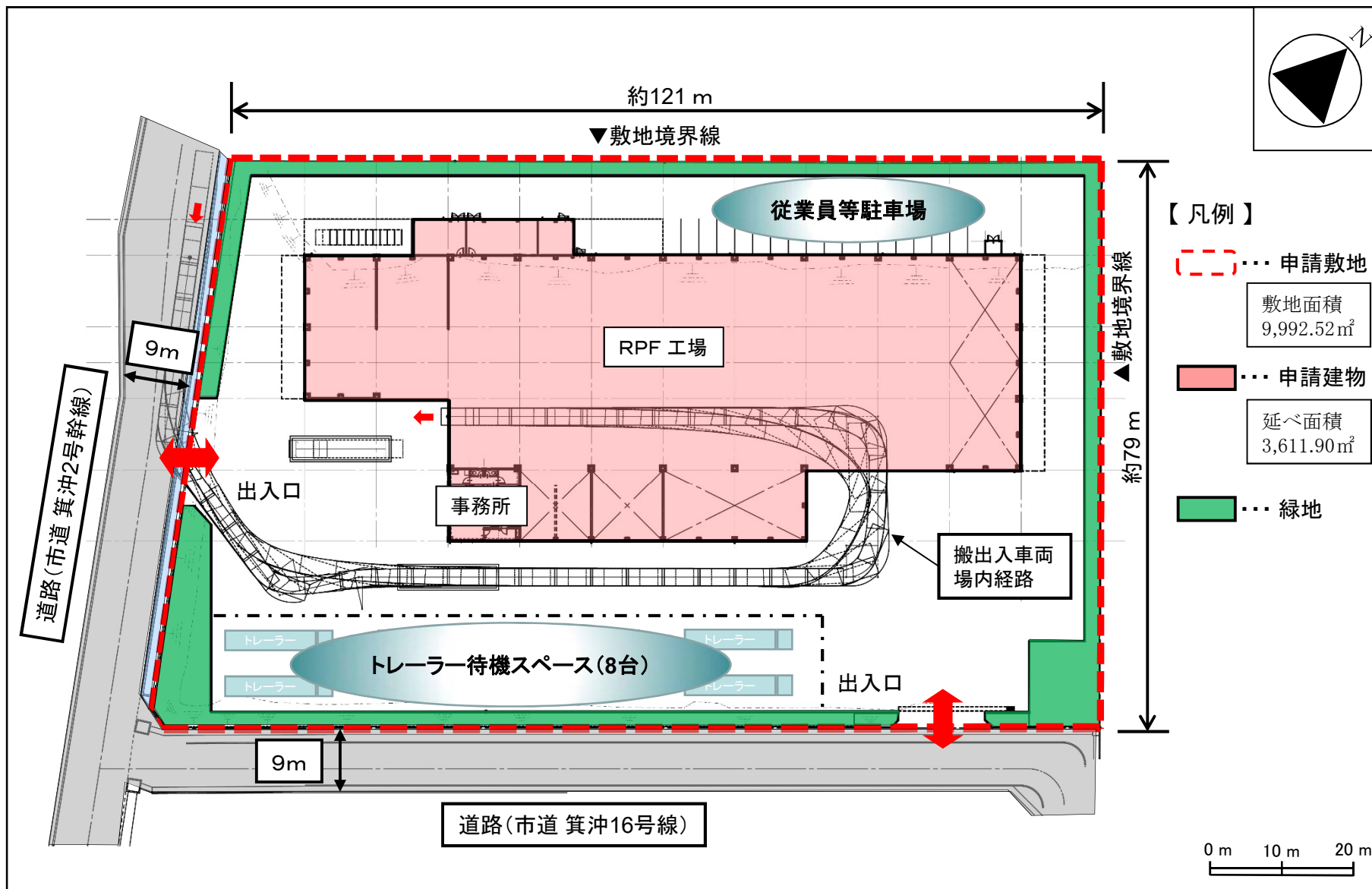


# 【審査②】道路幅員等 (審査②-1, 2)





# 【審査③施設計画 (審査③-1)】



# 環境保全対策（審査③－２）

- ◆ 生活環境影響調査を2021年8月に実施し、騒音及び振動について、「びんごエコ団地公害規制基準」及び「福山市における振動規制法に基づく振動の規制基準」を満足できることを確認。

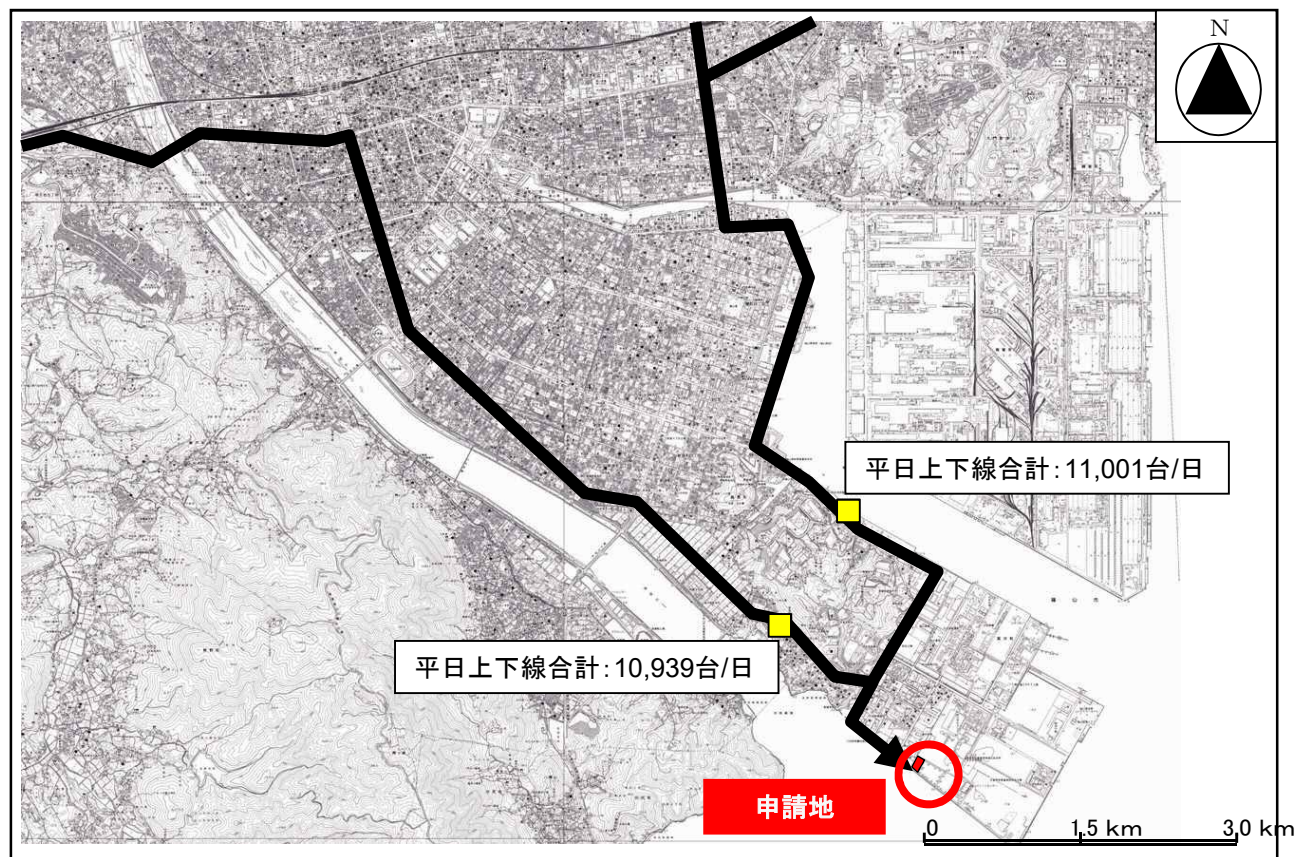
項目	予測値 (生活環境影響調査)	規制基準
騒音	59dB	昼間 朝・夕 夜間 60dB以下 (終日)
振動	43dB	昼間 夜間 65dB以下 60dB以下

- ◆ 粉じんにおける周辺環境への影響は極めて小さい。
- ◆ 処理する廃棄物から悪臭は発生しない。
- ◆ 本施設から公共用水域への排水は発生しない。



## 運搬車両の周辺交通への影響（審査③-2）

- ◆ 箕沖地区へ流出入する車両台数は約20,000台／24hである。本施設により増加する交通量は最大約220台／日であり、箕沖地区へ流出入する車両台数の約1%と小さいため、周辺交通及び周辺環境への影響の変化は小さい。



■ : 交通量調査地点  
〔福山市次期ごみ処理施設整備事業に係る環境影響評価書〕(令和2年3月 福山市)より

## 【審査④】

### 景観への配慮（審査④－１）

- ◆ 敷地の10%を緩衝緑地として配置計画

### 地域の理解（審査④－２）

- ◆ 本申請に先立ち、申請者が小学校、町内会長及び近隣事業者に対し、事業計画などを説明し、本事業について理解を得ている。

### 廃棄物処理法の許可（審査④－３）

- ◆ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく産業廃棄物処理施設の設置許可申請について、申請済であり、許可の見込あり。

ご清聴ありがとうございました